



發送
符號

第五一號

昭和二年二月十四日
昭和二年二月十四日
日判決

淨寫校 合

校長



銘件

濱林教授出席豫定屆等進達之件

年 月 日

校長

四五

議案野紙

小樽高等商業學校

文部大臣宛

本校教授濱林生之助 今回所為在外研
究員ヲ命セリ候ニ就テハ 本人、出席豫
定屆及ヒ 誓書 各在通宛同封及進達也

折言書

今般英國ニ於テ三年間英語學
及ビ語學教授法研究命ヲ受ケ
マシタ就ラハ在外中並ニ歸朝後
トモ御規定ノ旨ヲ遵奉シマス

昭和貳年貳月拾貳日

文部省在外研究員

濱林生之助

文部大臣岡田良平殿

出發豫定屆

昭和貳年貳月廿日任地出發同年
三月一日神戸港解纜印度洋ヨ
リ佛國經由英國倫敦へ向フ
豫定 テアリマスカラ 御屆 シマス

昭和貳年貳月拾貳日

文部省在外研究員

濱林生之助

留守宅 三重縣多気郡齋宮村

岡田辰藏方

文部大臣岡田良平殿